

代表質問

2月定例市議会では、七会派の代表が、議案や市政全般についての質問を行いました。会派別にいくつかを挙げて、要旨を掲載します。

新風会

市政推進に「選択と競争」の原理を

問 歳出の抑制と市民サービス向上のため、「選択と競争」の原理を導入しては。

答 直営と民間委託とが競争することで選択の幅が広がり、活力につながるから、それぞれの良さを生かした両立が本市の基本方針だ。また、「岡山市の組織及びその任務に関する

条例」により、今まであいまいだった「任務」を明確化した後に、局や課ごとに働きがいのある分かりやすい目標を設定し、市民から評価してもらえぬ形にしていきたい。

親の責務を明確化し
保育行政拡充へ

問 子どもの視点に立った保育施策の充実を図るべきと考え

答 親の自覚を念頭に置いた子どものための本質的保育行政を推進するため、親の都合でなく真に保育に欠けるかの厳格な



子どもたちの笑顔のために

審査 地域子育て支援事業による親としての責務の指導拡充 職場に近接する保育園の充実という観点から、ニーズの多い中心市街地での幼稚園施設の保育面からの見直しなどに、自発的な熱意を持って取り組みたい。

粗大ごみの不法投棄対策

問 粗大ごみの戸別収集有料化により不法投棄の増加が懸念されるが、対応策は。

答 平成13年度には、監視班を設置し、必要に応じて夜間や上空監視等を実施するほか、不法投棄の多い地域で市民による監視モニター制度をモデル的に実施したい。また、発見した場

合の対応として、不法投棄一番の設置による現場への急行体制整備や、転勤者や学生に対して、夜間や土・日曜のごみ出しを呼びかける訪問有料方式の導入も検討したい。

岡山 21

財政運営の基本的考え方

問 交付税依存の財政運営を改める時期に来ているが、今後の本市財政運営の考え方は。

答 補助金や有利な地方債

の積極的活用 費用対効果の見極めによる投資の厳選 PFI手法の活用等による官民協働人口や企業立地の増加による政策的自然増収などに留意するほか、平成13年5月頃までに職員退職金債務の推移や土地開発公社の保有土地の再取得の見通しなどについて、長期的な視点で財政総点検を行い、将来を見据えた財政運営に努めたい。

(株)リットシティへの出資で
情報化の恩恵を市民へ

問 本市が(株)リットシティへ出資する目的は。

答 従来から産業振興のために助成されていた国家資金を市民生活の向上や行政の高度化にも役立てるといふ観点から、官民の関係を明確化した上でパートナーシップを組み、出資により、参加企業の得意分野を生かした一体的経営等が可能となるよう市がコントロールを行い、地域情報化の波を行政や市民生活にも生かさうとするものだ。

知・徳・体
バランスのとれた教育を

問 教育の荒廃が叫ばれる中、知育偏重を改め、知育・徳育・体育のバランスがとれた教育を進めていくべきでは。

答 高い知識や技能、豊かな



心と体を鍛錬～中学校部活動

人間性等は身体を通しての道徳観や体育の充実が図られてこそ、はぐくまれるものと思っている。このため、バランスのとれた教育を推進すべきと考えており、道徳的視点を持って、温かさや厳しさのある教育に取り組んでいきたい。

公明党

特色ある
男女共同参画推進条例へ

問 男女共同参画推進条例(仮称)に 審議会等の男女比を定める規定をしては、家庭内暴力への具体的取り組みを盛り込んで。

答 性別が関係ない現場もあるが、政策決定の場については、男女比を原則六・四程度と